

新型コロナウイルスと図書館

北九州市立大学副学長
柳井 雅人 (Yanai Masato)

新型コロナウイルスの厄介なところは、発症しなくても感染を広げるところにあります。感染防止は見えない敵と闘うため、リスク回避を優先して少し大仰なものとならざるを得なくなっています。政府による2020年4月の緊急事態宣言を受けて休館したことを皮切りに、開館後も事前申し込みによる利用、閲覧席数の制限、ラーニングコモンズエリアの利用制限、一部スペースの利用停止など、図書館の本来の機能が十分発揮されているものとはなっておりません。

このウィルスと言えば、生物なのか、無生物なのか論争があるようです。確かに自力では増殖することができず、主として殻の中に遺伝物質がある簡単な構造を持っていることや、生物の細胞を乗っ取りながら自らを複製し、物質代謝が見られないところから無生物であるように一般的には思われています。しかしウィルスの中には宿主の意思をコントロールして自らを拡散させるものや、一時的に毒性を弱めて人間の監視を潜り抜けながら国際的に拡散した後に毒性を強めるものなど、巧みな戦略をとるものもあるらしいです。新型コロナウイルスはここまでの特徴はないようですが、人間等が無症状でも感染を広げるその厄介さは類をみないものです。特殊な戦略をとって増殖していく様は、そこに生物としての意思を感じる思いがします。

ところで、私たちが日ごろ親しんでいる図書館は、ウィルスと異なり、物質代謝をしています。2019年度に処分（除籍）した図書数はおよそ500冊弱です。逆

に購入や寄贈により増えた図書数はおよそ4,500冊です。2018年度におよそ58万2,000冊だった蔵書数は、2019年度におよそ58万6,000冊へと4,000冊ほど増加しました。外観からは推し量れないのですが、時代とともに新しい知識や情報を蓄積し、学生や教職員に潤沢な情報量を提供しているのです。そして将来、物財に体化した情報量がある一定規模に達した時に、さらなる新館を建設したり、あるいは逆に蔵書が電子化されていくに従って新しいギャラリーを併設したり、不要な蔵書スペースが取り壊されるかもしれません。かたちを変えながら、連綿とした知識の連鎖を維持していくことになるのではないのでしょうか。

生物学者の福岡伸一氏は『生物と無生物の間』（講談社、2007年、p.167）の中で「生命とは動的平衡（ダイナミック・イクイリブリアム）にある流れである」と言っています。絶え間なく壊される秩序が補正されて、バランスを保ちながら維持されるプロセスに生命の本質を見出しています。コロナ禍のもとでも、図書館のサービス機能は感染防止対策をとりながらも維持され、大学の教育、研究機能を支えるひとつの生き物として活動しているようにも見えます。それはウィルスに対する、人間としての生き物の抵抗であるようにも思えます。



感染症拡大防止対策を実施中！

北九大図書館では様々な対策を実施しており、その一部をご紹介します。



換気をしています



入館者数を制限しています



ドアノブ等の抗菌加工済み



座席を離して設置しています

図書館をご利用の際は以下にご留意ください。



館内では必ずマスクを着用してください



体調不良時は無理せず来館を控えてください



手洗いや手指の消毒を小まめにしてください



利用者間の会話は控えてください

ご協力をおねがいします

keep distance



Library Exhibition

北九大図書館で過去に開催した展示の一部をご紹介します。

主な展示場所は
本館 1 階ギャラリーや本館 2 階展示コーナーです
開催時はお時間のある時に
見に来てくださると嬉しいです!!

先生が最近読んだ本をご紹介します!
第12回目は……

例年開催 新入生歓迎展示

旧図書館の時から続いている展示
ギャラリーと書架の2箇所で開催しています☆
展示やPOPIは毎年新しく作成しているので
上級生も新たな発見があるかも!



PICK UP BOOK
『大学1年生のための伝わる
レポートの書き方』(都筑学/有斐閣)
『ひとり暮らし、はじめました!』
(ブロックパスター/主婦の友社)



2013~2018 ※2016を除く 俺たちのバレンタイン展

男性目線で選ぶバレンタイン本
性別の垣根を越えてチョコを
Getだ!

2018年には
俺/バの本の貸出冊数に
応じておみくじが
引けるイベントも開催!

PICK UP BOOK
『ちいさいぜ! ちょこやまくん』
(発見研究所/メディアファクトリー)

PICK UP BOOK
『ふたりの距離の概算』
(米沢穂信/角川書店)

図書館公式キャラクターの「よむけん」だわん!
ご意見・ご感想をメールでお待ちしているわん♪
(好評を頂けた展示は復活するかも?…だわん!)

✉ lib-2@kitakyu-u.ac.jp



私の研究分野は英語教育です。最近
は「学習のつまずき」や「多様な学習者」
を研究テーマにしています。ヨシタケさ
んの本は、子ども向けでも、大人にも考
えさせる内容のものが多く、よく読んで
います。その中でも、本書は自分の研究
テーマに近く、お気に入りです。



この本は、色んな星を調査するのが仕
事の宇宙飛行士の「ぼく」が主人公です。この「ぼく」
が辿り着いたある星で、目が三つあって前も後ろも見
えるのが当たり前の子とに会います。「ぼく」が後ろを
見ることができないのを可哀そうに思って、皆が色々
気を使ってくれます。また、この星にも「目が見えない
ひと」がいます。「ぼく」は、そのひと達と話すこと
で、見える人とは生活がどの様に違うのかを想像しま
す。自分とは違う人の世界がどのようなものなのか、想
像するきっかけを与えてくれる一冊です。

なお、この本は、伊藤亜紗さんの『目が見えない人は
世界をどう見ているのか』(光文社新書)に着想を得て
書かれています。こちらはより大人向けです。興味のある
方はぜひ!

2016 旅行展

映画の街・北九州市の「ロケ地めぐり」から、
空想上の旅行まで!?
様々な「旅行」をめぐる本を展示



PICK UP BOOK
『図書館戦争』
(有川浩/メディアワークス)
『もしも宇宙を旅したら』
(ニール・F・カミンズ/ソフトバンククリエイティブ)

2017 必冊仕事人展

「仕事」といっても会社員、起業、職人、研究者、
伝統芸能、公務員……選択肢はまだたくさん!
悩める就活生を含め未来の社会人へ、世の中にある
様々な「仕事」を紹介する展示



PICK UP BOOK
『仕事と家族』
(筒井淳也/中央公論新社)
『和を継ぐものたち』
(小松成美/小学館)

2018 冷やし図書はじめました展

定番のホラー小説だけでなく、逆に青春を思い出して
心が熱くなるような本まで!?
あらゆる方面から暑い夏にぴったりの「涼」を感じら
れる本を集めた展示



PICK UP BOOK
『残機』(小野不由美/新潮社)
『サマーウォーズ』
(細田守/監督/バップ)

2019 ヒント展

生活のなかで生まれる「小さなヒント」が「大きな発見」
につながるかも…
人類の進化に貢献する偉大な発見から、服についたシミの
取り方まで
ありとあらゆる「ヒント」に関する本を展示



PICK UP BOOK
『僕はミドリムシで世界を
救うことに決めました。』
(出雲亮/ダイヤモンド社)

私、図書館で働いてます!

- Q1. 図書館で働くことになったきっかけは?
- 浦邊 (浦): 部活の先輩の勧め。
阿部 (阿): 友人の紹介。
下野 (下): 先輩に勧誘されて。
馬渡 (馬): 蔵書点検で声をかけられました。
- Q2. 働いてみて感じたことは?
- (浦): 働きやすい、続けやすい、楽しい、掛け持ちもしやすい。
(阿): 静かな環境で職員さんたちも優しいなど改めて感じました。
(下): バイトで覚えたことはレポート作成や卒論で、とても役に立ちました。
(馬): 想像していたよりもたくさんのサービスを提供していたことに驚きました。
- Q3. 図書館を利用する人に伝えたいことは?①
- (浦): 書き込みを消す作業はストレスが溜まります。本への書き込みは重罪です!
(下): 欲しい本が北九大図書館になれば、取り寄せることもできますし、資料を探しているけどどう探したらいいのか、他に資料はないのかとレポート作成、卒論等で困ったら、図書館のレファレンスサービスも利用することができます。図書館をたくさん利用してもらえると嬉しいです。



第12回目は、2021年3月まで働いてくれたアルバイトのみなさんにお話を伺いました。COVID-19によって通常とは異なる業務の多い最終年でしたが、柔軟に対応してくれた学生さんたちです。本当にありがとうございました!
【浦邊くん(地創)・阿部くん(地創)・下野くん(法・政策)・馬渡くん(外・中国)】

- Q4. 図書館を利用する人に伝えたいことは?②
- (馬): 貸出期間延長は HP の My Library から簡単に手続きできます!
(阿): DVD や Blu-ray も見られるよ!
- Q5. 最後に一言どうぞ!
- (浦): 気づけば、3年4ヶ月の間バイトをしておりました。自分としては細々した作業が大好きなことを再認識できる業務が多く、本当に好きなバイトでした。しかし、最後は除菌作業ばかりをしていたような記憶しかありません。コロナ恨みます(除菌作業も割と好きです笑)
(阿): 図書館はとても落ち着く場所で息抜きにもぴったりです。またとても集中できる環境なので勉強や課題をする場所としても最適です。たくさん図書館を活用してください!
(下): 今までありがとうございました!
(馬): やっぱりよまんぼうしか勝たん!!!



ご協力ありがとうございました。



よむけん の 仲間たち

(図書館サポーターのページ)

図書館サポーターに入りませんか？

皆さん、こんにちは！

図書館サポーターの峯本です。私は今年の3月まで図書館サポーターとして活動していました。今回そんな私がサポーターについて紹介していきたいと思います。



図書館サポーターとは北九大図書館をより盛り上げるための活動を行っている学生の団体です。イベント班・グッズ班・だより班・展示班の4つの班で活動しています。私は複数の班に所属し、オリジナルブックカバーや葉の作成、図書館だよりの「図書館サポーターのページ」の執筆・編集を行いました。その他にも、九州工業大学図書館学生サポーターのみなさんとオンライン合同研修会を開催したり、企画展示で本と自作のPOPを展示したり様々な活動を行いました。

活動を通して、様々な本との出会いや北九大図書館の魅力を発見できると思うので、サポーターに興味を持った方は図書館サポーターとして活動してみませんか？ (外4年 峯本)

春に読みたい一冊



『杉田久女句集』

杉田久女/北九州市立文学館
図書館所蔵有
請求記号:918.6/Ki65

この句集には華やかで美しい句がたくさんあり、読むと様々な情景を想像することができます。春の句もいくつか入っていますのでそれらを読んで、頭の中で春の色々な風景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【おすすめの一旬】

「^{はなごころ}花衣 ぬぐやまつはる 紐いろいろ」(P.16 記載)

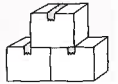
女性が花見から帰り、着物を脱ぐとき、体をしぼっていた様々な紐がほどけていく様子を詠んだ一句です。(文2年 村田)

新生活にオススメの本



『ひとり暮らし レスキューBOOK』

成美堂出版編集部 / 成美堂出版
図書館所蔵有
請求記号 :590/Se17



大学進学と共に、一人暮らしを始めた方も多いと思います。

初めての一人暮らし、気になっていること、困っていることがあっても、相談できる人をすぐには見つけにくいですよね。

そんなときに頼りになるのがこの本です。自炊や掃除といった家事についてはもちろん、上手な節約術、日々を楽しむためのちょっとしたアドバイスが、イラストと共に分かりやすく掲載されています。

新生活をよりよいものにするためにおすすめの一冊です。(文3年 松田)

図書館のおすすめスポット

皆さんは図書館内でお気に入りの場所はありますか？北九大図書館には色々なエリアがありますが、今回はおすすめのもの2箇所を紹介します！

閲覧席 (本館2・3F)



本館の2階と3階にあります。ゆっくり読書を楽しめるのでおすすめです。またレポートの執筆など、図書館の資料を使用して学習したいときにも集中して利用できます。

視聴覚コーナー (本館1F)

本館の1階にあります。図書館だより No.201 でも詳しく紹介しています。

おすすめです！

(文3年 永山)



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用を制限しているエリアがあります。

編集後記

大学の本館から離れている図書館では少し情報が届きづらいようです。例えば、地下パーラーでの臨時出店情報なんて。その時に頼りになるのが利用者の皆様！小さな話題から得られるものも沢山あります。自分や他人の「わからない」を知るために「おはなし」をしましょう。対面だけでなく電話やメールそしてオンライン会議など培ったスキルを活かす年にしたいですね。(図書館員 國分)

北九州市立大学図書館

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1
TEL : 093-964-4403 FAX : 093-964-4437
e-mail : lib-2@kitakyu-u.ac.jp

■開館時間■

月～土曜日 : 午前8時55分～午後9時30分

日・祝日 : 午前10時～午後6時

休館日等は館内やHPの開館カレンダーでご確認ください。

URL : <http://www.kitakyu-u.ac.jp/lib/>

北九州市立大学図書館
図書館だより No.203

■発行日■

2021年4月

■発行者■

北九州市立大学
情報化推進課